

交通安全のポイント

令和3年4月27日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（4月26日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
963件 (-187件)	13人 (-4人)	9人 (0人)	1,101人 (-297人)

2 ゴールデンウィーク中の死亡事故の傾向

過去5年間の4/29から5/5には、交通死亡事故が9件発生し9人の方がなくなっております。

主な特徴は

- 観光・娯楽・ドライブ中の交通事故が6件
- 郊外で発生した交通事故が6件
- 夜間に発生した交通事故が3件
- バイクが関与する事故が3件
- 高齢者が亡くなった事故が2件
- 高齢運転者による交通事故が2件
- 若者（20歳以下）運転による交通事故が2件

となっております。



3 運転手のみなさんへのアドバイス

★ゴールデンウィーク中の交通事故防止★

間もなくゴールデンウィークを迎えます。

新型コロナ渦での連休ですが、普段よりも交通量が増えると重大な交通事故の発生が心配されます。皆さん交通事故には注意しましょう。

★車やバイクを運転する方へ★

○ 適度な休憩

運転する時間や距離が長くなると、どうしても緊張感が低下し、漫然運転になるおそれもあります。

運転による疲れがたまってくると、居眠り運転の原因にもなりますので、適宜休憩をとり慎重な運転をお願いします。

○ 脇見運転の事故防止

普段走り慣れない行楽地などに出かける際は、カーナビや周囲の景色などへの脇見が交通事故に繋がります。

道に迷った際は、近くの駐車場など安全な場所に停止し、カーナビ操作等を行いましょ。

同乗者がいる際は、同乗者に案内をしてもらい、運転に集中しましょう。

○ 時間的余裕を持った外出計画

時間的余裕がないと、先を急ぐあまり気持ちに余裕がなくなり、速度を出したり、車間をつめたりして思わぬ事故を起こしてしまうこともあります。

○ 被害の軽減のために

車を運転するときは、乗っている人全員がシートベルトを締めましょう。また、小さなお子さんには、チャイルドシートを正しく使って被害軽減を図りましょう。

バイクを運転するときは、ヘルメットは必ずかぶるほか、オートバイ用のプロテクターを着用するなど、頭部、胸部や腹部等を保護しましょう。

